

政治経済学部主催 短期留学プログラム 募集要項

1. 対象プログラム

【引率あり型】

- 引率者とともに渡航。学生は基本的に集団で移動し、同じホテルや学生寮に滞在
- 留学初心者にはやさしいプログラム。その後の長期留学プログラムの土台を提供
- 他学部生も参加可（ただし政治経済学部生を優先）

【引率なし型（夏）個人渡航（ベトナム・ディスカバリープログラム以外）】※他学部生の参加不可

- 夏休みを利用して、協定校が実施するサマープログラムに参加し、専門科目を履修する
- 現地の学生や世界各国からの留学生と共に授業を受ける
- 希望するコース選択や留学に関する手続きも学生個人で行うため、より実践的な留学経験を得ることができる

【引率なし型（夏）グループ渡航（ベトナム・ディスカバリープログラム）】

- 学生は基本的に集団で移動し、同じホテルや学生寮に滞在
- 他学部生も参加可

| | 時期 | 留学先 | 実施時期 | 募集時期 | 面接選考 | 単位 | 定員 |
|------|----|---|-----------------------------------|--|---------------|---|------|
| 引率あり | 夏 | ノースイースタン大学 (米国) | 8/4(火)~8/19(水) | 4/2(木) 13:00~ 4/17(金) 13:00 (スラップ 1 は 4/16(木)13:00まで) | 4/25(土) 午前 | 2026年度 春学期分として 2単位付与 | 20名* |
| | | タマサート大学ほか (タイ) | 8/4(火)~8/19(水) | | | | 16名* |
| | 春 | 西シドニー大学 (豪州) | 未定 | 9月下旬~10月初旬 | 未定 | 2026年度 秋学期分として 2単位付与 | 未定 |
| 引率なし | 夏 | ロンドン大学 (SOAS・英国) | 8/3(月)~8/21(金) 8/24(月)~9/11(金) | 4/2(木) 13:00~ 4/17(金) 13:00 (スラップ 1 は 4/16(木)13:00まで) | 書類選考 のみ | 2026年度 春学期分として 4単位(単位認 定申請が必要) | なし |
| | | オックスフォード大学 (LMH・英国) | 8/10(月)~8/28(金) | | | | |
| | | ベトナム・ディスカバリープログラム (ベトナム国家大学) (国際教育センターが募集するプログラムと合同) | 8/2(日)~8/23(日) | 4/20(月)13:00~ 4/24(金) 13:00 (スラップ 1 は 4/23(木)13:00まで) | | 2026年度 春学期分として 2単位付与 | 19名 |

*最小催行人数 10人(ベトナム・ディスカバリープログラムは8人)

2. 応募資格

以下のすべての条件を満たす政治経済学部生（1~4年生。ただし、LMHは2~4年生）

※SOAS、LMH以外他学部生も応募可能

- ① 心身ともに健康で、外国において長期にわたって生活をするうえで問題がないこと
※持病や既往症がある場合は、必ずかかりつけ医師等の了承を得たうえで、診断書を添付して学内選考に応募すること
- ② 留学に係る経費を理解し、経済的な裏付けが得られること
※学内選考合格後、協定校への出願手続において、留学期間中に必要な費用が準備されていることの証明が求められた場合は、金融機関が発行する残高証明書が提出できること
- ③ 誓約書に記載されている事項に同意し、保証人（保護者）の同意を得た者（特に引率あり型のプログラムでは、引率教員の指示に従い、他学生と協力関係を構築できること）。

- ④ 語学要件については、学内選考の**オンライン応募（ステップ1）**時点で、希望する協定校の要件を満たすスコア（複数選択肢がある場合は、いずれか一つ）を取得済みであること。TOEIC（学部主催の IP テスト含む）、TOEFL iBT、IELTS のスコアで応募可能だが、いずれも対面形式で受験したもののみ使用可（オンライン形式の試験は使用不可）。また、TOEFL iBT の MyBest scores の使用は認めない。

3. 応募方法

・申し込み期限内に【ステップ1】【ステップ2】両方の完了が必須です。

【ステップ2】の提出書類が期限内までに提出されない場合、申込は無効となりますのでご注意ください。

・同申込期間内に政治経済学部主催のプログラムや他学部・国際教育センターのプログラム 2 つ以上に申込みことはできません。重複する申込が確認された場合はどちらも無効となります。

・オンライン申込後は、本学が正当と認めた時以外、キャンセルは認められませんのでご注意ください。

※留学先により締切が異なるため注意してください。

【ステップ1】Oh-o! Meiji のアンケート機能を使ってオンライン応募

【ステップ2】応募書類のデータをアップロード

※オンライン応募と書類提出の締切はほぼ同時ですので、オンライン応募前からお早めに書類をご準備ください。

【ステップ1】オンライン応募

Oh-o!Meiji アンケート機能を用いたオンライン申し込みフォームに必要事項を入力して送信する。

※「送信ボタン」を押す前に、入力内容が間違っていないか必ず確認してください。登録後の修正は原則できません。

※同時に【ステップ2】で提出する応募書類を準備してください。本人・保護者の署名が必要な書類があります。

※所定書式は下記ウェブサイトから各自ダウンロードのうえ必要事項を記入し提出してください。

※SOAS は、1 コース（3 週間）又は 2 コース（6 週間）を選択できる。各 Block で希望コースを選択すること

※LMH においても、希望コースを選択すること

https://www.meiji.ac.jp/seikei/ryugaku/shortterm/copy_of_index.html

Oh-o! Meiji よりグループページ登録完了の通知

※グループページに登録されると【ステップ2】へ進むことができます。

グループページからのお知らせがご自身のメールアドレスに転送されるよう、設定しておいてください。

※オンライン応募完了後数日かかる場合があります。

↓

【ステップ2】応募書類提出

以下の必要書類を登録されたグループページにアップロードする。紙ベースの書類をデータとして提出する場合は、必ず、**スキャナー** **を利用し PDF 化したデータ**を提出してください。

期限間近に応募手続を行い、書類不備のため応募を受け付けられないケースが見受けられるため、余裕をもって応募すること。

※携帯カメラなどで撮影した画像ファイルは不鮮明な場合が多いため書類不備となり、受け付けられません

※提出書類に不備がある場合、応募は取り消しとなりますのでご注意ください。

① 課題レポート（志望動機・自己PR 日本語 500 字程度 英語 250 単語程度）

※志望動機と自己PR（日本語 500 字程度）及び、英文志望動機（英語 250 単語程度）

※A4 片面 1 枚にすること

② 参加申込誓約書

※本人・保護者の直筆署名が必要。

③ Oh-o! Meiji ポータルサイトからダウンロードした成績通知表

※最新の成績が反映されているもの。

※パスワードを解除した状態もしくは、印刷した通知表を PDF 化したものをアップロードしてください。

④ 語学能力証明書のコピー

※渡航時点で取得から 2 年以内のものであること。

※使用可能な試験については、「2.応募資格」参照。

※語学能力証明書は、オンライン応募時に登録したスコアと同一のものを提出すること。

4. 学内選考

- ・書類選考：出願条件を全て満たしていることを確認した上で、応募書類、学業成績の総合評価で学内選考を行います。
書類選考結果は Oh-o! Meiji で応募者全員に通知します。結果通知の時期は、
引率あり型：応募締め切り日から1週間以内
引率なし型：応募締め切り日から2週間以内。なお、引率なし型は書類選考のみにより「派遣候補生」が選出されます。**受入可否の最終判断は協定校が行うため、学内選考の合格＝留学確定ではないことを理解の上、応募すること。LMH は、協定校の出願締切が早いので、学内選考締切日に関わらず早めに提出いただいた方から順次選考を行い、結果を通知します。学内選考後、すみやかに協定校へ出願してください。定員に達したコースへは出願できない場合があります。**
- ・面接選考：引率あり型のプログラムのみ行います。（日本語と英語）
9：30～13:00 頃 駿河台キャンパス リバティタワー（予定）
集合場所等の詳細は、書類選考を通過した面接選考受験者に後日お知らせします。
（面接選考当日については終日予定を空けておくことが望ましい。）
学事（授業・試験等）の理由を除き、面接選考の日時変更は不可。
選考結果は、面接選考から1週間以内に Oh-o! Meiji で面接選考受験者全員に通知します。
選考結果に関する問い合わせは一切受け付けません。

5. 参加学生の必須事項

引率あり型プログラム参加学生は、下記の参加・実施が必須となります

① 渡航前オリエンテーション

第1回 出発の約2カ月前（資料提供）／第2回 出発の約1カ月前（オンラインまたは対面）※詳細は決まり次第お知らせします。

② 事前講座

現地での生活や授業の内容、留学に対する心構えについて学びます（出発1～2カ月前の土曜日に1～2回実施予定）。
※詳細及び担当教員は決まり次第お知らせします。

③ 最終課題の提出

帰国後、担当教員が課す最終課題（レポート・プレゼンテーション等）を提出してください。

④ 留学後の TOEIC 等英語能力試験の受験

帰国後、TOEIC 等英語能力試験を受験し、スコアコピーを提出すること（未提出の場合は、単位が認められません）。
提出期限：夏プログラム 同年度3月末まで
春プログラム 翌年度9月末まで

6. 単位と評価

※夏プログラム：プログラム実施年度9月卒業予定者、春プログラム：プログラム実施年度3月卒業予定者も参加できますが、単位付与はできません。

※他学部生の単位の取り扱いは所属学部事務室にお問い合わせください。

※履修制限単位数には含めず履修することができます。

【引率あり型プログラム】

事前講座、短期留学、最終レポート、帰国後の TOEIC 受験をセットとし、「海外留学演習（I～IV）」2単位を付与します。

※履修状況によってI～IVのいずれかとして履修

例1：「海外留学演習」を履修したことが無い場合 →「海外留学演習 I」（2単位）として履修

例2：「海外留学演習 I」を修得済みの場合 →「海外留学演習 II」（2単位）として履修

※履修登録（「海外留学演習」）は、参加決定後に行います。

【引率なし型プログラム（夏）個人渡航（ベトナム・ディスカバリープログラム以外）】

「留学認定科目（3学科共通）」として単位認定（4単位）申請が可能。

※SOAS に2コース（6週間）参加した場合、8単位分単位認定申請が可能ですが、卒業に必要な単位数に認定できるのは4単位までです。

留学終了後、成績証明書、修了証、及び単位認定願の提出が必要

【引率なし型プログラム（夏）グループ渡航（ベトナム・ディスカバリープログラム）】

グローバル人材育成プログラム「海外テーマ特化型研修」2単位を付与（他学部履修科目を含め、20単位まで卒業に必要な単位数に含めることができる）

7. 費用

留学先別募集要項の費用欄を参照してください

※参加人数、為替レート、燃油サーチャージなどにより、変動の可能性があります。

※引率あり型の最終的な支払い金額は、参加人数が決定次第、お知らせします。（別途、大学指定の海外旅行保険料、自宅から空港までの交通費、現地での食費、現地交通費、施設等入場料、諸雑費がかかります。）

8. 政治経済学部生対象助成金

政治経済学部生のみ、学部からの助成金に申請することが可能です。他学部生は、対象外です。

詳細は、「2026年度政治経済学部 短期派遣留学プログラム助成金申請案内」を確認してください。

https://www.meiji.ac.jp/seikei/ryugaku/shortterm/copy_of_index.html

9. キャンセル等について

本学への応募申込みおよび選考面接が終了し、参加が確定した後は、本学が正当と認めた場合を除き、辞退は認められません。

「参加誓約申込書」をご署名前によく読んでお申込みください。**やむを得ない事情でキャンセルする場合でも、渡航手配・研修校の規定によりキャンセル料を支払っていただきます。プログラム費用確定後は、いかなる理由でもプログラム費用は返金されません。**

【ビザが必要な国籍の方】ビザの発給に関する理由によるキャンセルについて

本人の責任においてビザを取得してください。ビザの発給は領事の判断に委ねられているため、必ずしもビザが発給されるとは限りません。出発日までにビザを取得できない場合やビザが発給されず研修参加をキャンセルされる場合も規定のキャンセル料がかかります。あらかじめご了承ください。

10. その他

- 明治大学は、参加学生の安全と健康に十分な注意を払い、万一事故が発生した場合は、可能な限り最善策を講じますが、その後の責任は負いかねます。また、全員同一の海外旅行保険に加入していただきます。
- 天災、戦争等の不慮の災難、ストライキ等によって生じた損害、盗難、及び個人行動中の事故等に関し、大学は一切責任を負いません。
- 自由時間については、各自の責任の下、一定の自由行動を認めますが、出かける際は、行き先を報告することを義務付けます。また、現地で利用可能な、かつ、引率者や大学、ご家族と連絡可能な携帯電話やスマートフォンを必ず持参してください。
- 訪問先によっては、ジャケットや革靴などが必要となる場合があります。詳細は、参加決定後、引率教員の指示に従ってください。

11. 問合せ先

明治大学 国際連携事務室（短期海外研修担当）

本プログラム詳細ホームページ：https://www.meiji.ac.jp/seikei/ryugaku/shortterm/copy_of_index.html

E-mail：gogaku23@meiji.ac.jp TEL: 03-3296-4868



ノースイースタン大学短期留学プログラム（引率あり型）



プログラム概要

ノースイースタン大学 (<https://www.northeastern.edu/>) は、アメリカ合衆国マサチューセッツ州ボストン市に本部を置くアメリカ合衆国の私立総合大学です。マサチューセッツ工科大学やハーバード大学をはじめとする多くの大学・学校が集結する学生街ボストンのノースイースタン大学のキャンパスで、約 2 週間、単なる語学研修ではなく、英語をメディアとして、ノースイースタン大学教員による特別講義を受講し、米国社会及び国際社会における米国の地位、日本との関係などに関して議論することを目的としています。滞在中に、ボストン周辺諸施設・史跡等の見学も予定しています。在校生の約 40%が留学生で年間を通して様々なイベントが行われるなど、多文化・多様な環境で学ぶことにより、グローバルな資質と対応力、異文化を理解する力の育成を目指すプログラムです。

留学前交流イベント
 春学期にノースイースタン大学の学生が来日（ノースイースタン大学短期受入プログラム）しますので、事前に交流を深めてから渡航することができます。The Supporters（政治経済学部国際交流学生委員会）から Oh-o! Meiji を通じて政治経済学部生の皆さんへ案内が届きます。ふるってご参加下さい。
 *各イベントの日時は変更になる場合があります。詳細は The Supporters から届く案内を参照してください。
 ■ウェルカムパーティー：5月25日（月）お昼頃 @駿河台キャンパス
 ■合宿（山中セミナーハウス）：5月29日（金）～5月30日（土）1泊2日
 ■フェアウェルパーティー：6月15日（月）お昼頃 @駿河台キャンパス
 <参考>プログラム期間：2026年5月25日（月）～6月16日（火）

渡航期間 2026年8月4日（火）～8月19日（水）

学習科目 アメリカの政治・経済・社会や国際社会との関係 他
 講義タイトル（2024年度実績）：Basics of United States Government、U.S. Foreign Policy: Actors and Institutions、Economics of International Trade / Comparative Trade Policy など

語学要件 **【TOEIC（IPテスト含む）550点、TOEFL-iBT 61点、IELTS 5.0、TOEFL ITP500点】以上**
 ※上記の試験の点数を満たしていない場合、英検 2 級でも応募可能
 ※英語能力試験の有効期限は、渡航時点で取得から 2 年以内のものであること

費用 87-94 万円程度見込み（参考：授業料+宿泊代+航空券代+コーディネート料 2024 年度実績）
 ※協定校の都合により内容が変更となる場合があります。
 ※政治経済学部生のみ、学部からの助成金に申請することが可能です。他学部生は、対象外です。
 ※**参加人数、為替レート、燃油サーチャージなどにより、費用の変動の可能性があります。**
 ※最終的な支払い金額は、参加人数が決定次第、お知らせします。（別途、大学指定の海外旅行保険料、自宅から空港までの交通費、現地での食費、現地交通費、施設等入場料、諸雑費がかかります。）

ESTA（電子渡航認証）及びビザについて
アメリカの渡航に際しては、各国政府が ESTA(電子渡航認証)での渡航を認めている国籍の方は、所定のウェブサイトやアプリから渡航認証の手続きが必要となります。ESTA 対象国以外の国籍の方は、別途ビザの取得が必要となります。各自で手続き方法・費用などを確認し、ビザを取得してください。
【ESTA 対象国以外の国籍の方】
 別途ビザの取得が必要となる場合、各自で手続き方法・費用などを確認し、ビザを取得してください。

滞在先 大学寮+ホテル（未定）

応募に当たって 応募方法や**キャンセル規定**を含め、**共通募集要項**を熟読の上、応募するようにしてください。

◆参加者の声◆

- ・自分達で環境問題などについて考えて意見を出し合っていく授業スタイルで、英語を話すことはもちろん、色々な人のアイデアや問題提起を見ることが出来て、視野が広がった。
- ・初めて海外に行くという人にとってはとてもおすすめです。引率の先生がいる、明治の学生と一緒に活動できる点がお勧めです。まず、海外に行ってみるという経験をしてみてください。
- ・歴史と共にボストンの街並みを堪能することが出来た為、良かったです。実際に回りながらその場その場で起こったことを話して頂いたのでただ話を聞くよりも頭に入りやすかったです。



※過去の参加学生からの提供写真

タイ短期留学プログラム（引率あり型）



プログラム概要

インドシナ半島中央部に位置し、ミャンマー、マレーシア、カンボジア、ラオスと国境を接しているタイ。社会経済の発展が著しく、その首都バンコクは、高層ビルが立ち並び、高架鉄道、地下鉄などの公共交通機関も発達し、東京をものぐ様相です。観光立国としての「LGBTQ+フレンドリー／ツーリズム」の提唱など、性別はもちろん国籍や肌の色といった違いにかかわらず、すべての人を受け入れる土壌があります。このタイで、政治経済学部と学部間協定を締結している諸大学との交流を通じ、東南アジア等、アジアで活躍できる「グローバル人材」の育成を目指すプログラムです。具体的には、シーナカリンウィロート大学、タマサート大学、チュロンコン大学のキャンパスを訪問し、タイの政治・経済・社会・文化や国際社会との関係などをテーマとする特別講義を英語で受講する他、現地学生との英語による交流活動に参加します。日本・タイ政府関連施設、国際機関等を訪問するほか、史跡等の見学も行います。少人数のグループに分かれ、プログラム期間中にそれぞれのテーマにもとづいて共同研究を行い、「Final Presentation」として英語による発表を行います。帰国後、各自が研究を掘り下げて最終レポートにまとめます。

| | |
|-----------|--|
| 留学前交流イベント | <p>春学期にタイの協定校の学生を含む留学生が来日し交流する機会がありますので、事前に異文化理解を深めることができます。The Supporters（政治経済学部の国際交流学生委員会）から Oh-o! Meiji を通じて政治経済学部生の皆さんへ案内が届きます。ふるってご参加下さい。</p> <p>*各イベントの日時は変更になる場合があります。詳細は The Supporters から届く案内を参照してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ウェルカムパーティー：6月29日（月）お昼頃 @駿河台キャンパス ■合宿（山中セミナーハウス）：7月4日（土）～7月5日（日）1泊2日 ■フェアウェルパーティー：7月10日（金）お昼頃 @駿河台キャンパス <p><参考>プログラム期間：2026年6月29日（月）～7月10日（金）</p> |
| 渡航期間 | 8月4日（火）～8月19日（水） |
| 学習科目 | タイの歴史・社会・政治・経済・地理・文化、タイと近隣諸国との関係、ASEAN 関係 他 講義タイトル（2026年度予定）：Thai Language & Culture、Thai Economy、Thailand Sustainable Tourism Industry、Thailand Food Security、Thai Politics など |
| 語学要件 | 【TOEIC（IPテスト含む）550点、TOEFL-iBT 61点、IELTS 5.0、TOEFL ITP500点】以上 ※上記の試験の点数を満たしていない場合、英検2級でも応募可能 ※英語能力試験の有効期限は、渡航時点で取得から2年以内のものであること。 ※タイ語能力は問いません |
| 費用 | 36-42万円程度見込み（参考：授業料+宿泊代+航空券代+コーディネーター料 2025年度実績） ※協定校の都合により内容が変更となる場合があります。 ※政治経済学部生のみ、学部からの助成金に申請することが可能です。他学部生は、対象外です。 ※ 参加人数、為替レート、燃油サーチャージなどにより、費用の変動の可能性 があります。 ※最終的な支払い金額は、参加人数が決定次第、お知らせします。（別途、大学指定の海外旅行保険料、自宅から空港までの交通費、現地での食費、現地交通費、施設等入場料、諸雑費がかかります。） |
| 滞在先 | TAI PAN HOTEL（2名1部屋） |
| 応募に当たって | 応募方法や キャンセル規定 を含め、 共通募集要項 を熟読の上、応募するようにしてください。 |

◆参加者の声◆

- ・現地学生と夜ご飯に行ったり、タイの名所を案内してもらった。交流は帰国した今も続いており、こちらからも日本の魅力を発信していきたいと思っている。
- ・JETRO 訪問では、JETRO の企業方針や、どのようなプロジェクトを行っているのか知ることができ良い機会でした。明治大学のOBの方であり、タイプログラムに参加した大先輩であったので大学時代のお話やアドバイスを聞くことができ貴重なお話でした。
- ・タイ留学は、授業を受けることだけでなく、現地生、教員、他の日本人学生との日本では得られない機会が得られることが大きなメリットです。
- ・Meiji NOW 寄稿記事「タイで政治経済・文化を学び、さまざまな人と交流！引率ありのグループ留学で初めてでも安心」



タイの学生と英語を使って交流。コミュニケーション能力が格段に向上しました

海外での中長期留学を見据えて、まずは海外での学生生活を体験してみたいと考え、短期留学に参加しました。留学先のタイは英語が第一言語ではないため、英語を日常的に話せるのかを懸念していましたが、首都のバンコクはほとんどの場面で英語が通じる環境で、英語でのコミュニケーションに困ることはありませんでした。タイの学生は皆とても優しく接してくれて、お互いに英語が第一言語でない中でも懸命にお互いの言いたいことを伝え合い、楽しく交流することができました。放課後に観光地やナイトマーケットへ一緒に出かけたことは、とても良い思い出です。この留学で培った英語力やコミュニケーション能力は、私が所属している政治経済学部の国際交流学生委員会 The Supporters での活動や、ACE の授業などで活かしていると感じます。また、当初の目的であった中長期留学への参加意欲もさらに高まりました。（経済学科1年）*プログラム参加当時の学年です





ロンドン大学東洋アフリカ学院 (SOAS) IFCELS サマープログラム (引率なし型)



プログラム概要

| | | | |
|--|---|------|------|
| ロンドン大学東洋アフリカ学院 (SOAS) は、英国に所在し、地域研究および開発学等の分野で世界的に有名な教育・研究機関です。世界中からの多くの学生・研究者向けに、学部あるいは大学院における学習・研究の準備のための各種学習プログラム (International Foundation Courses and English Language Studies: IFCELS) を設置しています。政治経済学部では IFCELS サマープログラムの内、語学サポート付きの専門科目コース Subject courses (with English language support) に学生を派遣します。 | | | |
| プログラム期間 | 下記、Block から、1 コース (Block2 又は Block 3 のどちらか 3 週間) 又は、2 コース (Block2 と Block3 の両ブロック 6 週間 : 8/3~9/11) を選択できます。 Block 2: 2026 年 8 月 3 日 (月) ~8 月 21 日 (金) Block 3: 2026 年 8 月 24 日 (月) ~9 月 11 日 (金) | | |
| 学習科目 | 【Block 2】「World Literature in London」、又は「Development, Environment, and Changing World Views」のいずれか一つを選択 【Block 3】「Introduction to the Media」、又は「International Relations」のいずれか一つを選択 | | |
| 語学要件 | TOEIC (IP テスト含む) 785 以上、または、TOEFL iBT 76 以上、または、IELTS 5.5 以上 ※英語能力試験の有効期限は、渡航時点で取得から 2 年以内のものであること | | |
| GPA 要件 | なし | 募集人数 | 制限なし |
| 費用 | <p>参考：【授業料】 2026 年度協定校 HP より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 コース (3 週間) 選択の場合 2,310 ポンド ・2 コース (6 週間) 選択の場合 4,160 ポンド <p>※明治大学からの応募には上記金額より、10%の割引適用予定。</p> <p>参考：【宿泊代】2026 年度夏季 : £58.50/1 泊、3 週間大学寮を利用した場合 1170 ポンド</p> <p>大学寮 (食事なし) の利用申請が可能</p> <p>※ (参考) 2026 年 1 月レート 1 ポンド = ¥217.10 で換算した場合、「授業料+宿泊料」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 コース (3 週間) の場合 約 75.6 万円 ・2 コース (6 週間) の場合 約 141.2 万円 <p>学内選考通過後の、協定校への出願、宿舍・航空券の手配等をご自身で行っていただきます。</p> <p>※協定校の都合により内容が変更となる場合があります。</p> | | |
| ETA(電子渡航認証)やビザについて | イギリスの渡航 に際しては、各国政府が ETA(電子渡航認証)での渡航を認めている国籍の方は、所定のウェブサイトやアプリから渡航認証の手続きが必要となります。 【ETA 対象国以外の国籍の方】 は、別途ビザの取得が必要となります。各自で手続き方法・費用などを確認し、ビザを取得してください。 | | |
| 滞在先 | 大学寮 (食事なし) の利用申請が可能 | | |
| 協定校の HP | 本募集要項は協定校 HP に掲載の 2026 年 2 月時点の情報に基づき作成していますが、協定校の事情により、予告なく内容が変更される可能性があります。プログラムの詳細及び最新の情報は必ず協定校の HP を参照してください。 SOAS IFCELS : SOAS International Summer Programme 2026 International Summer Programme (with English language) SOAS | | |
| 留学後の提出物 | <ul style="list-style-type: none"> ・修了証及び Student Performance Report ・留学報告書 (所定書式) ・TOEIC 等、英語能力試験スコアのコピー ・単位認定願 | | |
| 応募に当たって | 応募方法や キャンセル規定 を含め、 共通募集要項 を熟読の上、応募するようにしてください。 | | |

◆参加者の声◆

・寮には SOAS 正規生・大学院生など、国籍や年齢などの異なる様々なバックグラウンドを持つ者が集まっており、そこでの交流は興味深かった。寮・大学付近は交通の便もよく、またレストランやスーパー、薬局など日用品を買うお店も揃っているため非常に生活しやすかった。

・寮の設備がやや古く、少し戸惑うことはありましたが、それ以外に特に大きな問題はありませんでした。授業に関しては、春学期に履修した ACE の授業での経験のおかげで、留学前の想像よりは難なく乗り越えられたと感じています。

・英語だけでなく、世界史の知識や世界情勢についてニュースなどを見て事前に学ぶべきだったと思った。英語力を鍛えたりグローバル知識を付けることができたのはもちろんのこと、短い期間でいかにロンドンの生活を充実させるかを考える計画力や、慣れない海外で安全に過ごす危機管理能力をつけることができ良かった。

・Meiji NOW 寄稿記事 [「イギリス短期留学で国際関係学を学ぶ！自分に向き合うきっかけになり、次は長期留学に挑戦」](#)





オックスフォード大学レディ・マーガレット・ホール サマープログラム(引率なし型)



LMH

Lady Margaret Hall

プログラム概要

オックスフォード大学レディ・マーガレット・ホール(LMH)は、1879年、女子校として、9人の女学生の受け入れからスタートしました。1979年から共学となり、2016年には大学内で初めて大学準備コース(Foundation Year)を設置しました。オックスフォード大学らしく荘厳な建物ですが、どこかほっとする部分も持ち合わせた家庭的な雰囲気の漂うLMHで、パキスタン初の女性首相ベナジル・ブットや、ノーベル平和賞受賞者マララ・ユスフザイも学びました。政治経済学部では、LMHサマープログラムのうち、下記プログラムに学生を派遣します。教科は講義、セミナー、チュートリアル(少人数制セッション)と自学で構成されており、忙しいスケジュールに対応することが求められます。一方で、レジデンシャル・アドバイザー(RAs)が企画する、午後の勉強の合間のティーブレイク、夜のクレイジーゴルフやボウリング大会など、様々な催し物に参加することで、イギリスでの大学生活を体験できます。大学のCultural Programmeに参加して大学博物館や史跡を訪れるのもよいでしょう。

| | |
|--------------------|---|
| プログラム期間 | 2026年8月10日(月)～8月28日(金) |
| 学習科目 | "Globalisation, Populism, and the Politics of Identity" 又は、"Leadership in Business and Society" |
| 語学要件 | TOEFL iBT score of 98, IELTS score of 7.0 (no less than 6.5 in each component), Duolingo English Test score of 125 (no less than 115 in each section), Cambridge English Scale score of 185 ※英語能力試験の有効期限は、渡航時点で取得から2年以内のものであること |
| GPA要件 | 3.3以上 |
| 募集人数 | 制限なし Applicants must be at least 18 years old and have completed at least their first year of undergraduate study by summer 2026. There is no upper limit on age or stage of academic study, and applications are also open to those who have already completed their university studies. |
| 費用 | プログラム費用 4384ポンド(2026年HPより 授業料+寮費:個室、トイレ・シャワー共有の場合) 大学寮(朝食付き、月-金は昼食・夕食付き)プログラム費用に含まれる。 ※(参考)2026年1月レートで算出の場合 1ポンド=¥217.10 約95.2万円 https://www.lmh.ox.ac.uk/study-here/lmh-summer-programmes/application-and-fees 学内選考通過後の、協定校への出願、宿舍・航空券の手配等のご自身で行っていただきます。 ※協定校の都合により内容が変更となる場合があります。 |
| ETA(電子渡航認証)やビザについて | イギリスの渡航 に際しては、各国政府がETA(電子渡航認証)での渡航を認めている国籍の方は、所定のウェブサイトやアプリから渡航認証の手続きが必要となります。 【ETA対象国以外の国籍の方】 は、別途ビザの取得が必要となります。各自で手続き方法・費用などを確認し、ビザを取得してください。 |
| 滞在先 | 大学寮(朝食付き、月-金は昼食・夕食付き)プログラム費用に含まれる。 |
| 協定校のHP | 本募集要項は協定校HPに掲載の2026年2月時点の情報に基づき作成していますが、協定校の事情により、予告なく内容が変更される可能性があります。プログラムの詳細及び最新の情報は必ず協定校のHPを参照してください。 以下の2科目より1つ選択すること: "Globalisation, Populism, and the Politics of Identity" https://www.lmh.ox.ac.uk/ppe-globalism-populism-and-politics-identity "Leadership in Business and Society" Leadership in Business and Society Lady Margaret Hall LMH Summer Programmes: https://www.lmh.ox.ac.uk/study-here/lmh-oxford-summer-programmes |
| 留学後の提出物 | ・修了証及び成績証明書 ・留学報告書(所定書式) ・TOEIC等、英語能力試験スコアのコピー ・単位認定願 |
| 応募に当たって | 応募方法や キャンセル規定 を含め、 共通募集要項及び協定校HP を熟読の上、応募するようにしてください。 |